

【警告】

・お子様だけでご使用にならないでください。

【禁忌・禁止】

- ・測温部を噛まないでください。
- ・人以外の検温にはご使用にならないでください。
- ・測定結果の自己判断や治療は危険ですので、医師の診断に従ってください。

【使用方法等】

- (1) 電源ボタンを押す。
- (2)「ピッ」音とともに表示部が全点灯する。
次に、表示部に「M」が表示され、前回の検温結果が表示される。
- (3)「Lo」が表示され、「C」が点滅すれば検温可能となる。
- (4)測温部を脇下または口腔(舌下)に密着させ安静にする。
- (5)「ピー」音が10回鳴ったら、検温が終了に近づいた合図である。
より正確に測るためにはさらに脇下で約10分、口腔(舌下)で約5分続けて測る。
- (6) 表示部に検温結果が表示される。
- (7) 検温が終わったら、電源ボタンを押せば、表示が消え電源OFFになる。
- (8) 電源ボタンを押さなかった場合、約12分後に自動的に電源OFFになる。

【使用上の注意】

- (1) 小さなお子様の手の届かないところで保管してください。
また、お子様にご使用の際は、先端の測温部で目を突いたり、電池を誤飲しないよう保護者の監視下でご使用ください。
- (2) 運動・食事・入浴の後は十分な時間をあいてから体温を測ってください。
- (3) 本体を強く噛まないでください。
- (4) 体温以外の測定及び人以外の検温に使用しないでください。
- (5) 本体に傷や破損がないこと確認し、異常がある場合は使用しないでください。

【保管方法及び使用期間等】

- (1) 高温や直射日光のある場所、湿気の多い場所や水のかかる場所、ほこりの多い場所、腐食性ガスの発生する場所で保管しないでください。
- (2) ご使用後は、乾いた布等で測温部を拭き、清潔な状態で保管ケースへ収納し、保管してください。
- (3) 標準的な使用期間の目安5年(自己認証による)

【取り扱い上の注意】

- (1) 取扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意等を厳守してください。
- (2) 熱湯消毒はしないでください。
- (3) 超音波洗浄はしないでください。
- (4) 極端に曲げたり落としたり強い衝撃を与えないでください。
- (5) 体温を測る時、周囲温度が体温よりも高い場合は測温部に水をかけ、測温部を冷やすてから測り、終了のお知らせ音が鳴ったらすぐ検温値を読み取ってください。
- (6) 電池が消耗した場合、表示部に電池残量マークが表示されます。このような場合、電池を交換してください。
- (7) 電池交換の方法は、取扱説明書をご参照ください。
- (8) 本品を廃棄する際は、地域で定める条例に従って廃棄してください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 使用前に清潔な状態にし、作動するか(電源が入るか)を確認してからご使用ください。
- (2) 汚れは、中性洗剤又は消毒用アルコールを染み込ませた布でよく拭いてください。
- (3) 水洗いを行う場合は、洗面器等で貯めた水に体温計を浸してから汚れを拭き取るようにしてください。本製品はIPX7に準じた防水規格に適合しておりますが、本規格では流水等の高い水圧や長時間の浸漬については保証されておりません。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】**

製造販売業者：株式会社ドリテック

製造業者：Onbo Electronic (Shenzhen) Co., Ltd.(中国)

連絡先 株式会社ドリテック お客様相談センター

T343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

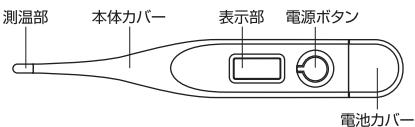
電話：0570-075-019

(月～金 9:00-12:00, 13:00-17:00)

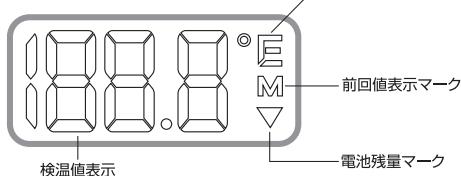
祝祭日および当社指定休日を除く)

【形状・構造及び原理等】

1.形状



2.表示部



3.本体の寸法及び質量

寸法 長さ123×幅18×厚さ10mm

質量 11g(電池を含む)

4.電気的定格

定格電圧:DC1.5V

電源:アルカリボタン電池LR41×1個

電撃に対する保護の形式による分類:内部電源機器

電源に対する保護の程度による装着部の分類:BF形装着部

5.原理

測温部にあるサーミスタが温度により、電気的抵抗値が変化する特性を応用して、抵抗値の変化を集積回路で演算処理し、脇下または口腔(舌下)の体温として表示部に表示する。

6.原材料(体に接触する部分)

測温部:SUS304

本体カバー:ABS

7.付帯の機能

初期動作確認告知、実測検温終了告知、測定温度範囲外告知、オートパワーオフ、前回値メモリー

8.品目仕様

温度測定範囲:32.0~42.9°C

測定精度:±0.1°C(恒温水槽で実測測定した場合)

使用環境:10~40°C, 30~85%RH(結露なきこと)

【使用目的又は効果】

測温部を部位に接觸させて、脇下または口腔(舌下)の体温を測定し、最高温度を保持し
デジタル表示する。